

<b>令和7年度</b> <b>1月号</b>	<h1>久松だより</h1> <p>中央区立久松小学校 校長 細山 貴信 <a href="http://www.chuo-tky.ed.jp/~hisamatu-es/">http://www.chuo-tky.ed.jp/~hisamatu-es/</a></p>	 No.766 <span style="font-size: 1.5em;">📞</span> 03(3661)6016
----------------------------	--	--

## 新しい年、新たな一歩

副校長 井熊 毅

今年は午（うま）年です。馬は、大地を力強く踏みしめ、前を見据えて走る動物です。また、仲間と呼吸を合わせながら進む姿から、「目標に向かって進み続けること」や「人と協力することの大切さ」を私たちに教えてくれます。子どもたちには、この午年を、自分なりの目標をもち、あきらめずに努力を続ける一年にしてほしいと願います。思うようにいかないことがあっても、立ち止まって考え、また前に進むことができれば、その経験は必ず大きな力となることだと思います。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、希望に満ちた新年を迎えたことと存じます。昨年は、保護者の皆様をはじめ、地域の皆様に、学校行事や学習活動、登下校の見守りなど、様々な形で本校の教育活動を支えていただきました。皆様の温かな御理解と御協力が、子どもたちの安心・安全な学校生活につながっていることに、心より感謝申し上げます。

昨年の、久松小学校ならではの、地域皆様に御協力頂いた豊かな学びの一部をここで御紹介いたしますと、榮太樓総本舗社長の細田将己様には、日本橋地域の歴史について、200年以上続く老舗ならではの視点でお話しいただきました。江戸時代から続く扇子の老舗「伊場仙」会長の吉田誠男様からは、日本橋地域の防災に関する取り組みについて学びました。ハーダル走元日本代表の寺田明日香選手による授業では、「一流」に触れ、不撓不屈の精神と向上心が育まれました。中井貴恵様はじめ大人と子供のための読みきかせの会の皆様による公演では、本の世界の深く広い魅力について、再認識することができました。全国珠算教育連盟名誉学芸員の谷賢治様によるそろばん教室では、数の概念に対する新たな視点を身に着けることができました。さらに、今月から来月にかけては、日本を代表する組紐職人である龍工房福田隆様による伝統工芸の授業が予定されています。このように、久松小学校だからこそできる、地域の伝統からスポーツまで、たくさんの貴重な学習経験をさせていただけますこと、心より感謝申し上げます。

AI等が進化・発展し、欲しい「モノ」が手に入れ易くなった時代の中で、たゆまぬ努力の末に、自分自身の力で何かを獲得する喜び、達成感、成就感を味わう機会の喪失が危惧されます。そのような今だからこそ、人と関わり合い、実際に「ホンモノ」を見て、聴いて、触れる体験的な学習活動を、より一層大切にしたいと考えています。

令和8年も、子どもたちが本気で学び、楽しさを実感し、新しい「モノ」を創出する意欲をもち続けられるよう、皆様に支えていただきながら、全教職員が一丸となり取り組んでまいります。

## 1月の生活目標 ……礼儀正しくしよう

「礼儀」と言わるとあいさつが思い浮かびます。「おはようございます」と元気にあいさつするとよい気分で一日がスタートできます。あいさつをすることで人の豊かな関わりも生まれます。学校内でできるようになると地域の中でも自然とあいさつが交わせるようになります。「親しき中にも礼儀あり」という言葉があるように、どこでも心のこもったあいさつができるようにしていきます。

## 音楽学習発表会

先月12月6日（土）に、スローガン「響け！！心を奏でる 久松ハーモニー」のもと、音楽学習発表会を開催しました。学年全員がステージに立ち、一人一人の音をよく聴き合い、発表する姿を御覧いただけます。保護者の皆様にも学年入替制で鑑賞していただきました。

各学年のテーマにより楽曲を構成しました。子どもたちは、音楽の学習の中で、リズムや旋律、強弱、音の重なりなど、曲に合った表現の工夫を考えながら練習を重ねてきました。当日は子どもたちの豊かな歌声や堂々とした合奏が会場中に響き合い、各学年のテーマにふさわしい表情豊かな姿で練習の成果を発揮しました。

本校は、歌舞伎や人形浄瑠璃など、江戸の芸能文化が今も息づく歴史ある地にあります。そのような環境で学ぶ子どもたちが、友達と協力しながら、現代を生きる自分たちの思いを音楽で表現し、その響きを聴き合う時間を共有することができました。御家庭や地域で子どもたちを励まし、温かく見守ってくださいまして、ありがとうございました。保護者の皆様、PTAの皆様には御理解と御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

今後とも、豊かなハーモニーあふれる久松小をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## 令和7年度 学校保健委員会「足育」

先月12月11日（木）に、アキレス株式会社の方を講師にお招きして、3年生児童と一緒に「足育」について学びました。内容は、足の長さのはかり方・靴の選び方・正しい靴の履き方などを教えていただきました。普段、子どもたちの様子を見ていると、靴の踵を踏んで履いていたり、靴紐やマジックテープを外さず履き口を広げたりして履いている様子を多々目にしていました。お話を聞いて、子どもたちは正しい靴の履き方を何度も練習していました。①まず、マジックテープや靴紐を外して履き口を広げる。②足を入れたら踵をトントンと地面に打ち付けて踵と靴を密着させる。③最後に密着させた状態のままマジックテープや靴紐でぎゅっと止める。そうすると、足首回りが固定され、正しい歩き方や足指の使い方ができたり、足が速くなったりするそうです。ふと、大人自身も靴紐を緩めず、履き口を広げて履くことが多いと気付かされました。

今年も御家族で出かける機会がたくさんあると思います。ぜひ、家を出る前に、御家族そろって玄関に座り、正しく靴を履いてから出かけてみてください。

今年も皆様にとってよい1年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

## 書き初め展

日本では、「一年の計は元旦にあり」というほど、新年を大切にする心が受け継がれています。書き初めは、日本の伝統文化の一つであり、一般に、古くからの仕事始めである1月2日に行われます。ルーツは、平安時代に宮中の文人が行っていた行事（吉書初め）とされています。若水（元旦にその年初めて汲んだ水）ですった墨を使って、恵方に向かっておめでたい詩歌を書いていました。江戸時代に寺子屋の普及によって、広く人々に親しまれる行事になったようです。

今年度は、1月9日（金）から15日（木）までの期間で席書会（せきがきかい）を実施します。1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆に取り組みます。冬休みに練習した成果が出せるよう、どの子も緊張感をもって取り組むことだと思います。心を整え、身を整えて、言葉を大切にして一画ずつ丁寧に書いていきます。

書き初め展は、1月19日（月）から24日（土）に実施いたします。保護者の皆様、ぜひ御来校のうえ、子どもたちが心を込めて書いた字を御覧ください。

## ○ 学年だより ○

### 〈2年〉 やりきる力とともに

新年おめでとうございます。冬休みには御家族で時間を過ごされたかと思います。

いよいよ3学期が始まり、2年生としての生活も残すところ3か月となりました。子どもたち一人一人が胸を張って3年生に進級できるよう、指導してまいります。

音楽学習発表会では、「家路」と「夕やけこやけ」で望郷の心もちを表現し、「こいぬのマーチ」と「少年少女冒険隊」を元気いっぱいに歌い、演奏することができました。発表会当日に向けて繰り返し練習した成果を、充分に發揮しました。

3学期の生活科の学習では「あしたへジャンプ」を行います。生まれたときからの自分を振り返り、これまでの成長とそれを支えてくださった方々に気付いていくことを期待しています。難しいことでも最後まで取り組む粘り強さを身に付けて、進級の準備を整えてまいります。



### 〈3年〉 学びを深める

新しい年が始まり、いよいよ3学期になりました。今年もよろしくお願ひいたします。

3年生の子どもたちは1学期より、社会科の学習で様々な場所を見学しています。明治座と横山町問屋街では、江戸時代から伝わる歴史に触れ、長い間久松小の地域にある理由を知りました。スーパー・マーケットの仕事の学習では、オーケーストア日本橋久松町店で、お客様のために様々な工夫がされていることを学びました。子どもたちは、「出来立てのピザが食べられるのは、店内で調理できているからなんだ。」と気付きました。消防の仕事の学習では、日本橋消防署人形町出張所で、火事から人々の命を守るために工夫や思いを知りました。子どもたちがその場で働く方々に質問し、思いや願いを直接聞き、感じることができました。

3学期も引き続き、学びを深め、子どもたちが自信をもって4年生に進級できるように、教職員が一丸となって教育活動をすすめてまいります。体調を崩しやすい時期でもありますので、御家庭におかれましても、健康管理に御配慮いただけますよう、お願ひいたします。



### 〈5年〉 最高学年に向けて

皆様、健やかに新規をお迎えのことと存じます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

5年生の子どもたちは、2学期に様々な行事を経験しました。夏休みの林間学校、体育学習発表会、校外学習、音楽学習発表会。それぞれの行事で、実行委員会を中心に準備、練習を重ね、自分たちの目標に向かって努力してきました。個人だけでなく、学年としての団結力が高まった2学期でした。特に3年に1回の音楽学習発表会では、5年生全員の気持ちが一つになり、心に響く合唱、合奏になりました。

そして、いよいよ3学期が始まります。最高学年へと向かうこの3か月は、5年生にとって大きなステップの時間となります。ふれあいタイムや委員会活動、クラブ活動、プラスバンドなどの運営は6年生から引き継がれていきます。自分のことだけではなく、学校全体を見て牽引していく存在になります。学校生活の中で中心的な存在となり、下級生の模範となることを期待しています。

この3学期が最高学年へと向かう確実な時間となるよう、身も心も大きく成長させたいと考えています。保護者の皆様の引き続きの御理解・御協力を願ひいたします。

## 1月行事予定

日	曜	朝学羽	行事予定	放課後遊び	保健	PTA・区
1	木		元日			
2	金					
3	土					
4	日					
5	月					
6	火					
7	水		冬季休業日終			
8	木	式B	始業式			
9	金	安全	給食始 特別支援教室指導開始日 席書会始 4時間授業		発育測定（5年）	
10	土		新年こども羽根つき大会（参加者のみ）			
11	日					
12	月		成人の日			
13	火	B			発育測定（4年）	
14	水	読書			脊柱側わん症検診（5年）	
15	木	B			発育測定（3年）	
16	金	読書	席書会終		発育測定（2年）	
17	土	B	土曜学校公開日（道徳授業地区公開講座） 各学年1時間公開			
18	日					
19	月	朝会	委員会 書き初め展始		発育測定（1年）	
20	火	B				
21	水	B	4時間授業（3年のみ5時間授業）			
22	木	B	ふれあいタイム			
23	金	読書	4時間授業			
24	土		書き初め展終			
25	日					
26	月	朝会	クラブ			
27	火	B	避難訓練	ロング3		
28	水	B				
29	木	B	組紐体験ワークショップ 15:30～（4年）	ロング4		
30	金	読書	4時間授業			
31	土					

※ロング放課後遊びは、雨天の場合中止となります。

## 2月の主な行事予定

24日（火）全体会・保護者会（5・6年）

27日（金）全体会・保護者会（1・2年）

26日（木）全体会・保護者会（3・4年）